

## 第33回 奈良仏像彫刻展案内

1 期間 5月4日～5月6日

### 2 展示内容

- ・東日本大震災復興祈願奉納仏

108体の仏像を東北へ奉納する計画を立て昨年は23体を  
仙台方面に寄進しました

本年は福島で苦しんでいる被災者の方に貰ってもらえるよう小さめの救世観音などを寄進いたしますのでそれのお披露目をいたします(尚救世観音は聖徳太子の姿を写したといわれている飛鳥仏で非常にシンプルな美しい観音様で仏像を彫るのが初めて方にも最適だと思います又その歴史的起源も大変面白くいつかお話したいとおもいます)



- ・宗教芸術院院長 松久佳遊先生の作品「虚空蔵菩薩」を展示します
- ・やまと会会員、正暦寺教室の会員のこの1年間に彫り上げた作品の展示

### 3 催し物

- ・5月4日14時からNHKTVの趣味悠々で好評であった松久佳遊院長より「仏師の家に生まれて」をお話しいたします
- ・5月6日13時から作仏体験(先着10名さま 材料費500円)を行います  
この作仏の中には仏像を彫るエッセンスが入っていますので奮ってご参加ください